

平成19年12月期

第1四半期財務・業績の概況(連結)

上場会社名  
コード番号  
(URL <http://www.horiba.co.jp>)

株式会社 堀場製作所  
6856

平成19年5月14日

上場取引所 東大  
本社所在都道府県 京都府

代表者  
問合せ先責任者

役職名 代表取締役会長兼社長  
役職名 常務取締役

氏名 堀場 厚  
氏名 佐藤 文俊

TEL (075) 313 - 8121

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

研究開発費の会計処理

従来、研究開発費の一部については製造原価として会計処理を行っていましたが、当期より会計処理方法を変更し、全額一般管理費として処理しております。この変更により、期首たな卸資産に含まれていた製造間接費のうち研究開発費相当額703百万円を特別損失に計上しております。

③連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

※平成18年12月期第1四半期、平成19年12月期第1四半期とも監査法人による監査は受けておりません。

## 2. 平成19年12月期第1四半期の連結業績(平成19年1月1日 ~ 平成19年3月31日)

前期(平成18年12月期)につきましては、決算期の変更(3月20日→12月31日)により、親会社である当社ならびに連結子会社の(株)堀場アドバンスドテクノが9ヵ月+11日、連結子会社の(株)堀場エステックが9ヵ月の変則決算となっております。またそれに伴い、平成18年12月期第1四半期は上記3社の4-6月期とその他連結子会社の1-3月期の業績を、平成19年12月期第1四半期はすべての会社の1-3月期の業績を、それぞれ連結しております。業績比較の際には、その点ご留意いただきますようお願いいたします。

### (1)連結経営成績

[百万円未満切捨て]

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年12月期第1四半期	34,114	19.6	4,205	49.5	4,107	51.9
平成18年12月期第1四半期	28,521	27.2	2,812	4.1	2,703	0.7
(参考)平成18年12月期	116,099	9.9	11,706	3.8	10,768	△ 3.8

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
平成19年12月期第1四半期	1,848	30.3	43.66	43.54
平成18年12月期第1四半期	1,418	35.4	33.66	33.52
(参考)平成18年12月期	6,510	0.6	154.23	153.70

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期(第1四半期)比増減率を示しています。

### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年12月期第1四半期	131,642	73,524	55.9	1,735.79
平成18年12月期第1四半期	118,684	65,940	55.4	1,560.05
(参考)平成18年12月期	129,236	72,375	56.0	1,710.75

### (3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年12月期第1四半期	1,994	△ 3,209	97	14,502
平成18年12月期第1四半期	629	△ 1,494	884	14,939
(参考)平成18年12月期	3,769	△ 4,519	1,315	15,672

## 3. 平成19年12月期の連結業績予想(平成19年1月1日 ~ 平成19年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中間期	65,500	7,300	7,000	3,300
通期	132,500	14,000	13,400	7,400

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 174円70銭

上記業績予想は、研究開発費の会計処理方法の変更(上記1. ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無)による影響を反映しております。

業績予想につきましては平成19年5月14日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては 様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は、これらの予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の5ページをご参照下さい。

1. 連結決算業績

	19/12期 実績			18/12期 実績			19/12期 予想	
	第1四半期	対前年同期増減		第1四半期	中間期	通期	中間期	通期
	百万円	百万円		百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	34,114	+5,592	+19.6%	28,521	60,622	116,099	65,500	132,500
営業利益	4,205	+1,392	+49.5%	2,812	6,053	11,706	7,300	14,000
営業利益率	12.3%	+2.4P		9.9%	10.0%	10.1%	11.1%	10.6%
経常利益	4,107	+1,404	+51.9%	2,703	5,796	10,768	7,000	13,400
経常利益率	12.0%	+2.5P		9.5%	9.5%	9.3%	10.7%	10.1%
当期純利益	1,848	+430	+30.3%	1,418	3,258	6,510	3,300	7,400
当期純利益率	5.4%	+0.4P		5.0%	5.4%	5.6%	5.0%	5.6%
US\$	119.45	+2.47		116.98	115.73	116.37	118.00	114.00
Euro	156.46	+15.74		140.72	142.28	146.20	156.00	148.00

2. 連結セグメント別業績

売上	19/12期 実績			18/12期 実績			19/12期 予想	
	第1四半期	対前年同期増減		第1四半期	中間期	通期	中間期	通期
	百万円	百万円		百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
自動車	10,714	+2,046	+23.6%	8,668	19,224	37,945	20,500	43,000
分析	10,118	+1,333	+15.2%	8,784	18,139	35,053	19,000	37,500
医用	5,999	+519	+9.5%	5,480	11,594	22,988	12,000	25,000
半導体	7,281	+1,693	+30.3%	5,588	11,664	20,111	14,000	27,000
Total	34,114	+5,592	+19.6%	28,521	60,622	116,099	65,500	132,500

  

営業利益	19/12期 実績			18/12期 実績			19/12期 予想	
	第1四半期	対前年同期増減		第1四半期	中間期	通期	中間期	通期
	百万円	百万円		百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
自動車	1,189	+577	+94.2%	612	1,875	3,679	2,200	4,500
分析	1,060	+354	+50.2%	706	944	2,668	1,300	2,900
医用	143	△135	△48.7%	279	823	1,404	550	1,400
半導体	1,812	+597	+49.2%	1,214	2,410	3,954	3,250	5,200
Total	4,205	+1,392	+49.5%	2,812	6,053	11,706	7,300	14,000

3. 連結所在地別セグメント別売上推移

	19/12期 実績			18/12期 実績			19/12期 予想	
	第1四半期	対前年同期増減		第1四半期	中間期	通期	中間期	通期
	百万円	百万円		百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
自動車	10,714	+2,046	+23.6%	8,668	19,224	37,945	20,500	43,000
日本+アジア	5,988	+1,496	+33.3%	4,491	8,807	14,691	9,102	17,866
アメリカ	1,776	+72	+4.2%	1,704	3,132	7,077	3,533	8,285
欧州	2,949	+477	+19.3%	2,472	7,284	16,176	7,866	16,849
分析	10,118	+1,333	+15.2%	8,784	18,139	35,053	19,000	37,500
日本+アジア	6,002	+929	+18.3%	5,073	9,468	15,591	10,207	19,304
アメリカ	675	△476	△41.4%	1,152	2,599	4,946	1,678	3,566
欧州	3,440	+881	+34.4%	2,559	6,071	14,516	7,114	14,630
医用	5,999	+519	+9.5%	5,480	11,594	22,988	12,000	25,000
日本+アジア	1,053	△29	△2.8%	1,083	2,209	3,821	1,750	4,295
アメリカ	-	-	-	-	-	-	-	-
欧州	4,946	+549	+12.5%	4,397	9,384	19,166	10,250	20,705
半導体	7,281	+1,693	+30.3%	5,588	11,664	20,111	14,000	27,000
日本+アジア	5,536	+1,295	+30.5%	4,241	8,763	14,203	10,435	20,521
アメリカ	1,384	+287	+26.2%	1,096	2,376	4,722	2,826	5,009
欧州	360	+110	+44.3%	250	524	1,185	739	1,471
Total	34,114	+5,592	+19.6%	28,521	60,622	116,099	65,500	132,500

#### 4. 連結決算業績(四半期比較)

	19/12期		
	1Q実績	2Q予想	下期予想
	百万円	百万円	百万円
売上	34,114	31,385	67,000
営業利益	4,205	3,094	6,700
営業利益率	12.3%	9.9%	10.0%
経常利益	4,107	2,892	6,400
経常利益率	12.0%	9.2%	9.6%
当期純利益	1,848	1,451	4,100
当期純利益率	5.4%	4.6%	6.1%

18/12期		
1Q実績	2Q実績	下期実績
百万円	百万円	百万円
28,521	32,100	55,476
2,812	3,240	5,652
9.9%	10.1%	10.2%
2,703	3,092	4,972
9.5%	9.6%	9.0%
1,418	1,840	3,251
5.0%	5.7%	5.9%

#### 5. 連結セグメント別業績(四半期比較)

	19/12期		
	1Q実績	2Q予想	下期予想
	百万円	百万円	百万円
自動車	10,714	9,785	22,500
分析	10,118	8,881	18,500
医用	5,999	6,000	13,000
半導体	7,281	6,718	13,000
Total	34,114	31,385	67,000

18/12期		
1Q実績	2Q実績	下期実績
百万円	百万円	百万円
8,668	10,556	18,720
8,784	9,354	16,914
5,480	6,113	11,394
5,588	6,076	8,446
28,521	32,100	55,476

	19/12期		
	1Q実績	2Q予想	下期予想
	百万円	百万円	百万円
自動車	1,189	1,010	2,300
分析	1,060	239	1,600
医用	143	406	850
半導体	1,812	1,437	1,950
Total	4,205	3,094	6,700

18/12期		
1Q実績	2Q実績	下期実績
百万円	百万円	百万円
612	1,262	1,803
706	238	1,723
279	543	581
1,214	1,196	1,544
2,812	3,240	5,652

#### 6. 連結受注・受注残状況(四半期比較)

	19/12期		
	1Q実績	2Q予想	下期予想
	百万円	百万円	百万円
自動車	18,038	-	-
分析	10,115	-	-
医用	5,944	-	-
半導体	7,964	-	-
Total	42,063	-	-

18/12期		
1Q実績	2Q実績	下期実績
百万円	百万円	百万円
10,246	9,443	19,114
10,059	9,904	14,852
6,114	6,015	11,190
6,075	6,278	8,096
32,496	31,641	53,253

	19/12期		
	1Q実績	2Q予想	下期予想
	百万円	百万円	百万円
自動車	28,244	-	-
分析	8,406	-	-
医用	2,271	-	-
半導体	2,636	-	-
Total	41,558	-	-

18/12期		
1Q実績	2Q実績	下期実績
百万円	百万円	百万円
21,638	20,525	20,919
9,901	10,451	8,409
2,628	2,531	2,327
2,102	2,304	1,953
36,271	35,813	33,609

前期(平成18年12月期)につきましては、決算期の変更(3月20日→12月31日)により、親会社である当社ならびに連結子会社の(株)堀場アドバンステクノが9ヵ月+11日、連結子会社の(株)堀場エステックが9ヵ月の変則決算となっております。またそれに伴い、平成18年12月期第1四半期は上記3社の4-6月期とその他連結子会社の1-3月期の業績を、平成19年12月期第1四半期はすべての会社の1-3月期の業績を、それぞれ連結しております。業績比較の際には、その点ご留意いただきますようお願いいたします。

#### IR窓口

株式会社 堀場製作所 コーポレート統括室 丹治 亘博  
〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2  
Tel 075-325-5003(直通) E-mail nobuhiro.tanji@horiba.com

# 経営成績及び財政状態

前期(平成18年12月期)につきましては、決算期の変更(3月20日→12月31日)により、親会社である当社ならびに連結子会社の(株)堀場アドバンステクノが9ヵ月+11日、連結子会社の(株)堀場エステックが9ヵ月の変則決算となっております。

またそれに伴い、平成18年12月期第1四半期は上記3社の4-6月期とその他連結子会社の1-3月期の業績を、平成19年12月期第1四半期はすべての会社の1-3月期の業績を、それぞれ連結しております。業績比較の際には、その点ご留意いただきますようお願いいたします。

## 1. 経営成績

平成19年12月期第1四半期の連結決算業績は、分析・計測機器市場の需要拡大にマッチした製品展開と生産体制構築が奏効したことに加え、為替レートが前年同期(第1四半期)比で円安に推移したことにより、4つの事業セグメントのいずれもが前年同期比で増収となり、売上高341億1千4百万円と前年同期比19.6%の増収となりました。一方利益面では、増収効果により営業利益42億5百万円、経常利益41億7百万円とそれぞれ同49.5%、同51.9%の増益となりました。四半期純利益においては、研究開発費の会計処理方法の見直しに伴い、期首たな卸資産に含まれる研究開発費の費用化を行ったことによる特別損失7億3百万円を計上したものの、18億4千8百万円と同30.3%の増益となりました。以下、事業セグメント別に営業の状況をご説明いたします。

### (自動車計測システム機器部門)

主力のエンジン排ガス計測システム、ならびに平成17年9月30日付で買収を行ったカール・シェンク社(ドイツ)自動車計測機器事業(DTS事業)製品の販売が日本・アジアで好調に推移したことにより、売上高は前年同期比23.6%増の107億1千4百万円となりました。営業利益はDTS事業において赤字を計上したもののエンジン排ガス計測システムの増収効果により、同94.2%増の11億8千9百万円となりました。

### (分析システム機器部門)

前期好調であったWEEE-RoHS指令(欧州有害元素規制)対応用のX線分析装置や米国市場向けのオイル中硫黄分析装置に需要の一巡感があったものの、大気・水質などの環境計測関連機器の販売が好調であったほか、ナノテク計測分野を得意とするホリバ・ジョバンイボン社(フランス)も高い技術力を背景に先端科学分野における販売を伸ばしました。その結果、売上高は前年同期比15.2%増の101億1千8百万円となり、営業利益は同50.2%増の10億6千万円となりました。

### (医用システム機器部門)

欧米市場における大型血液検査装置や中型生化学分析装置の販売増加などが寄与し、売上高は前年同期比9.5%増の59億9千9百万円となりましたが、営業利益はユーロ高の影響でホリバABX社(フランス)の収益性が悪化したことにより、同48.7%減の1億4千3百万円となりました。

### (半導体システム機器部門)

主力の半導体製造装置用マスフローコントローラの販売が、半導体市場の活況による需要の増加とそれに対応する増産体制構築により、国内・北米市場で増加したことに加え、薬液濃度モニタの販売も洗浄装置メーカーの旺盛な需要を背景に増加しました。この結果、売上高は前年同期比30.3%増の72億8千1百万円、営業利益は同49.2%増の18億1千2百万円となりました。

## 2. 財政状態

### 当期のキャッシュ・フローの状況

#### 営業活動によるキャッシュ・フロー

平成19年12月期第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは19億9千4百万円のプラスとなりました。主な要因は法人税等の支払が21億5千9百万円あったほか、売上債権の増加9億3千4百万円及び仕入債務の減少8億2千1百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益33億9千1百万円及び減価償却費7億7千6百万円の計上があったことなどによるものです。

#### 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは32億9百万円のマイナスとなりました。主な要因は有形固定資産の取得による支出18億7千万円及び無形固定資産の取得による支出13億6千3百万円などによるものです。

#### 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは9千7百万円のプラスとなりました。主な要因は配当金の支払額7億5千7百万円があったものの、短期借入の純増額8億6千2百万円があったことなどによるものです。

以上の結果、現金及び現金同等物の減少額は11億6千9百万円となり、現金及び現金同等物の期末残高は145億2百万円となりました。

### 3. 平成 19 年 12 月期の中間および通期連結業績予想

当第 1 四半期の収益動向を勘案し、中間および通期連結業績予想を以下の通りといたします。

#### 中間連結業績予想

(単位：百万円)

	当初予想 (2月21日時点)	今回予想 (5月14日時点)	差額
売上高	63,000	65,500	+2,500
営業利益	6,300	7,300	+1,000
経常利益	6,000	7,000	+1,000
中間純利益	2,600	3,300	+700

#### セグメント別中間連結業績予想

##### 売上高

(単位：百万円)

	当初予想 (2月21日時点)	今回予想 (5月14日時点)	差額
自動車	20,500	20,500	±0
分析	17,500	19,000	+1,500
医用	12,000	12,000	±0
半導体	13,000	14,000	+1,000
合計	63,000	65,500	+2,500

##### 営業利益

(単位：百万円)

	当初予想 (2月21日時点)	今回予想 (5月14日時点)	差額
自動車	2,200	2,200	±0
分析	800	1,300	+500
医用	850	550	-300
半導体	2,450	3,250	+800
合計	6,300	7,300	+1,000

自動車計測システム機器については概ね当初予想通りに推移することが見込まれます。分析システム機器においては環境計測関連やホリバ・ジョバンイボン社(フランス)製品の販売好調継続による収益の向上が見込まれます。医用システム機器においては売上高が当初予想通りに推移することが見込まれるものの、利益面ではユーロ高によるホリバ ABX 社(フランス)の採算悪化が懸念されます。また半導体システム機器においては、需要や販売価格の急激な変動の可能性は否めないものの、マスフローコントローラや薬液モニタなどの販売堅調が見込まれます。

このような状況から、売上高は 655 億円(前年同期比 8.0%増)と当初予想から 25 億円の上方修正を、営業利益は 73 億円(同 20.6%増)と当初予想から 10 億円の上方修正を予想しており、それに伴い経常利益は 70 億円(同 20.8%増)と当初予想から 10 億円、中間純利益は 33 億円(同 1.3%増)と当初予想から 7 億円のそれぞれ上積み予想しております。

#### 通期連結業績予想

(単位：百万円)

	当初予想 (2月21日時点)	今回予想 (5月14日時点)	差額
売上高	130,000	132,500	+2,500
営業利益	13,000	14,000	+1,000
経常利益	12,400	13,400	+1,000
当期純利益	6,700	7,400	+700

#### セグメント別通期連結業績予想

##### 売上高

(単位：百万円)

	当初予想 (2月21日時点)	今回予想 (5月14日時点)	差額
自動車	43,000	43,000	±0
分析	36,000	37,500	+1,500
医用	25,000	25,000	±0
半導体	26,000	27,000	+1,000
合計	130,000	132,500	+2,500

##### 営業利益

(単位：百万円)

	当初予想 (2月21日時点)	今回予想 (5月14日時点)	差額
自動車	4,500	4,500	±0
分析	2,400	2,900	+500
医用	1,700	1,400	-300
半導体	4,400	5,200	+800
合計	13,000	14,000	+1,000

下期の業績予想については、景気変動や市場環境の変化など不確定要因が存在するため、現時点で当初予想を据え置いた上で、中間連結業績予想で変更を加えた予想売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の金額を通期においてもそれぞれ反映し、見直しております。



※業績予想につきましては平成 19 年 5 月 14 日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は、これらの予想数値と異なる場合があります。

#### 4. 事業等のリスク

当社グループの財政状態及び経営成績等に重要な影響を及ぼす可能性のある事項には、主として以下のようなものがあります。なお、文中における将来に関する事項については、平成 19 年 5 月 14 日現在入手しうる情報に基づいて当社グループが判断したものです。

##### (1) 国際的活動に伴う諸リスク

当社グループは、アメリカ・欧州・アジアなど、世界各国で事業活動を行っておりますが、これらの海外市場への進出には主として以下のようなリスクが伴い、財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

###### ①事業におけるリスク

(対象市場の経済状況および製品需給の急激な変動、競合による販売価格の急激な変化、環境分野における規制動向、新製品開発の遅延など)

###### ②国際的活動に伴う諸リスク

(為替レート的大幅な変動、法律・規制・税制の変更、テロ・戦争等の社会的混乱、その他経済的・社会的・政治的リスク)

特に為替レート的大幅な変動リスクについては、現地生産・現地調達を推進し、また、輸出入取引に係る外貨建債権債務について、その残高の範囲内において為替予約等を行い、為替変動リスクの軽減に努めています。しかしながら、為替相場の変動は連結決算における円貨換算額に影響を与え、また、当社グループの予想の範囲を超えて為替相場が大きく変動した場合には、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

##### (2) 製造物責任による賠償

当社グループは製品・サービスに対して最適な品質管理を行い、信頼性の維持に努めておりますが、予期せぬ欠陥、及びそれに伴うリコール・訴訟が発生する可能性があります。製造物責任賠償については保険に加入していますが、この保険が最終的な賠償額を十分にカバーできるという保証はなく、当社グループの財政状態及び経営成績に悪影響を与える可能性があります。

##### (3) 買収や提携に伴う業績や財政状態の変化

当社グループは、事業展開を効率よく、効果的に行うために、買収や提携を積極的に行ってきました。今後、買収・提携等を行う場合には、業績面・キャッシュフロー面への悪影響を回避すべく、十分かつ慎重な検討を重ねてゆく所存です。しかしながら、それらの買収・提携等が当初の計画通りに進まなかった場合は、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

##### (4) 保有有価証券やその他資産の時価の変動

当社グループは、今後の技術戦略、営業戦略を進める上で、重要な提携先等の株式を保有しています。ただ近年、各社業績・株価の低迷によりいくつかの株式については評価損を計上しました。このことを踏まえ、①全ての株式取得、売却については、取締役会での詳細な検討を行う、②株式の時価情報は適宜経営陣に報告する、ことを徹底し、また現状保有している株式についても、その保有目的に鑑み、今後、保有の見直しを行っていく所存です。また、当社グループは平成 17 年 3 月期より減損会計を早期適用しています。ただし、今後更に土地・建物等の時価下落・収益性低下が発生した場合、当社グループの財政状態及び経営成績に悪影響を及ぼす可能性があります。

##### (5) 制度変更や会計上の方針変更に伴う繰延税金資産の取り崩しなどの発生

当期末において計上している繰延税金資産については、今後の利益（課税所得）をもって全額回収可能と考えておりますが、制度面の変更によっては、一部取崩しを求められる可能性があります。

##### (6) 自然災害による設備の修復とそれに伴う納期遅延など

当社グループの製造拠点は、国内、欧州（フランス・ドイツ）、アメリカ、アジア（中国・韓国）等に展開しています。しかし、万一、大地震等の自然災害が発生した場合、製造拠点の修復等に多額の費用が発生し、また、出荷が遅れる等の損害が発生するなどして、当社グループの財政状態及び経営成績に悪影響を与える可能性があります。

##### (7) 新製品開発の遅延

当社グループが活動している計測機器事業は、非常に専門性が高く、高い技術力を必要とされます。そのため、製品開発には多額の投資を行っておりますが、予期せぬ事態により、期待した成果が得られない可能性があります。

(8) 知的財産権に関するリスク

当社グループは、自社が製造する製品に関連して、特許、商標、ノウハウ等のさまざまな知的財産権を保有し、競争上の優位性を有しています。これらの知的財産権の管理に関しては万全の注意を払っておりますが、万一、第三者から侵害を受けた場合、期待された収益が得られない可能性があります。また将来、他社との間で知的財産権に関する紛争が発生し、当社グループの財政状態及び経営成績に悪影響をもたらす可能性があります。

(9) 各事業のリスクについて

当社グループは、自動車計測システム機器部門、分析システム機器部門、医用システム機器部門、半導体システム機器部門という4つの事業分野で構成されています。当社グループでは、これら4つの事業分野を確立することで、それぞれの事業分野における損益を相互に補完し合えるような事業ポートフォリオになっておりますが、個々の事業分野毎には以下のような業績変動要因があります。

①自動車計測システム機器部門

自動車計測システム機器部門では、自動車メーカ、自動車部品メーカ及び官公庁が主たるユーザーであり、排ガス測定装置が主力製品となっています。そのため、排ガス規制の動向により需要が変動することから、今後の規制動向によっては、当社グループの経営成績に影響を及ぼす可能性があります。また、自動車計測システムの自動化等により、システム機器が大型化する傾向にあることから、こうした分野の設備投資動向により、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

②分析システム機器部門

分析システム機器部門では、研究開発や品質管理等で使用される理科学用分析装置が主力であることから、官公庁の研究開発予算や民間企業の研究開発ならびに生産向けの設備投資の動向で、また大気・水質汚染分析装置等の環境分野の製品では、官公庁による環境関連の法的規制の動向により需要が増減し、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

③医用システム機器部門

医用システム機器部門では、血球計測装置が主力製品であり、当社グループは、特に中小病院・開業医向けの中小型機器の市場に注力しています。今後、競争激化や価格競争等により、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

④半導体システム機器部門

半導体システム機器部門では、半導体製造装置用の流体制御機器や半導体メーカにおける品質管理や研究開発サポート機器が主力製品となっています。当社グループでは、半導体市況の変動による影響を軽減するため、受注から納品までのリードタイムの短縮や顧客のニーズに迅速に対応する体制作りに取り組んでおりますが、半導体市況の急激な変動による半導体製造装置および半導体メーカ等の設備投資動向により、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

# 連 結 貸 借 対 照 表

科 目	平成19年3月期		平成18年6月期		平成18年12月期	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
( 資 産 の 部 )	百万円	%	百万円	%	百万円	%
<b>流 動 資 産</b>	92,673	70.4	83,701	70.5	92,759	71.8
現 金 及 び 預 金	13,222		13,840		14,807	
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	43,469		36,092		42,484	
有 価 証 券	1,283		1,163		868	
た な 卸 資 産	30,973		28,707		30,947	
繰 延 税 金 資 産	2,669		2,338		2,441	
そ の 他	1,989		2,438		2,132	
貸 倒 引 当 金	△ 933		△ 878		△ 922	
<b>固 定 資 産</b>	38,968	29.6	34,983	29.5	36,476	28.2
<b>有 形 固 定 資 産</b>	23,076	17.5	20,785	17.5	21,700	16.8
建 物 及 び 構 築 物	7,915		7,986		8,028	
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	4,027		3,623		3,866	
土 地	7,484		6,703		6,737	
建 設 仮 勘 定	1,185		172		620	
そ の 他	2,464		2,299		2,446	
<b>無 形 固 定 資 産</b>	6,873	5.2	5,912	5.0	5,744	4.4
の れ ん	1,456		2,274		1,577	
そ の 他	5,417		3,638		4,167	
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	9,017	6.9	8,285	7.0	9,032	7.0
投 資 有 価 証 券	5,434		5,038		5,546	
繰 延 税 金 資 産	981		783		886	
そ の 他	2,676		2,542		2,681	
貸 倒 引 当 金	△ 75		△ 78		△ 81	
<b>資 産 合 計</b>	131,642	100.0	118,684	100.0	129,236	100.0



# 連 結 貸 借 対 照 表

科 目	平成19年3月期		平成18年6月期		平成18年12月期	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
( 負 債 の 部 )	百万円	%	百万円	%	百万円	%
<b>流 動 負 債</b>	47,323	35.9	41,698	35.2	45,903	35.5
支 払 手 形 、 支 払 信 託	14,172		12,042		14,960	
及 び 買 掛 金	9,006		6,342		8,109	
短 期 借 入 金						
一 年 以 内 返 済 予 定 の	728		585		737	
長 期 借 入 金						
未 払 金	9,621		9,685		9,087	
未 払 法 人 税 等	1,765		1,259		2,149	
賞 与 引 当 金	1,386		1,282		1,484	
役 員 賞 与 引 当 金	181		72		300	
製 品 保 証 引 当 金	1,157		1,079		1,161	
そ の 他	9,303		9,349		7,913	
<b>固 定 負 債</b>	10,794	8.2	11,044	9.3	10,957	8.5
社 債	5,000		5,000		5,000	
長 期 借 入 金	2,264		2,942		2,377	
繰 延 税 金 負 債	659		384		705	
退 職 給 付 引 当 金	1,614		1,425		1,631	
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	657		686		659	
そ の 他	598		606		583	
<b>負 債 合 計</b>	58,117	44.1	52,743	44.5	56,861	44.0
( 純 資 産 の 部 )						
<b>株 主 資 本</b>	69,231	52.7	63,002	53.1	68,029	52.7
資 本 金	11,795	9.0	11,601	9.8	11,738	9.1
資 本 剰 余 金	18,502	14.1	18,308	15.4	18,444	14.3
利 益 剰 余 金	38,951	29.6	33,110	27.9	37,864	29.3
自 己 株 式	△ 18	△ 0.0	△ 17	△ 0.0	△ 18	△ 0.0
<b>評価・換算差額等</b>	4,293	3.2	2,792	2.3	4,341	3.3
その他有価証券評価差額金	2,012	1.5	1,700	1.4	2,090	1.6
為 替 換 算 調 整 勘 定	2,280	1.7	1,092	0.9	2,251	1.7
<b>少 数 株 主 持 分</b>	0	0.0	145	0.1	3	0.0
<b>純 資 産 合 計</b>	73,524	55.9	65,940	55.5	72,375	56.0
<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	131,642	100.0	118,684	100.0	129,236	100.0

# 連 結 損 益 計 算 書

科 目	平成19年3月期		平成18年6月期		平成18年12月期	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
上 高 価	百万円 34,114	% 100.0	百万円 28,521	% 100.0	百万円 116,099	% 100.0
上 原 価	18,360	53.8	16,201	56.8	66,510	57.3
売 上 総 利 益	15,753	46.2	12,320	43.2	49,588	42.7
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	11,548	33.9	9,507	33.3	37,882	32.6
営 業 利 益	4,205	12.3	2,812	9.9	11,706	10.1
営 業 外 収 益	190	0.5	182	0.6	645	0.6
受 取 利 息 及 び 配 当 金	43	0.1	29	0.1	247	0.2
雑 収 益	147	0.4	153	0.5	398	0.4
営 業 外 費 用	289	0.8	292	1.0	1,583	1.4
支 払 利 息	146	0.4	111	0.4	504	0.4
為 替 差 損	34	0.1	59	0.2	198	0.2
雑 損 失	107	0.3	120	0.4	880	0.8
経 常 利 益	4,107	12.0	2,703	9.5	10,768	9.3
特 別 利 益	0	0.0	2	0.0	94	0.0
固 定 資 産 売 却 益	0	0.0	2	0.0	75	0.0
投 資 有 価 証 券 売 却 益	-	-	-	-	19	0.0
特 別 損 失	716	2.1	20	0.1	275	0.2
固 定 資 産 除 却 損	12	0.0	6	0.1	33	0.0
固 定 資 産 売 却 損	-	-	6	0.0	2	0.0
役 員 退 職 慰 労 金	-	-	1	0.0	1	0.0
減 損 損 失	-	-	-	-	237	0.2
会 計 処 理 の 変 更 に 伴 う 損 失	703	2.1	-	-	-	-
そ の 他	-	-	6	0.0	0	0.0
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,391	9.9	2,684	9.4	10,588	9.1
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,850	5.4	1,098	3.8	4,050	3.5
法 人 税 等 調 整 額	△ 303	△ 0.9	151	0.5	△ 23	△ 0.0
少 数 株 主 利 益	△ 3	△ 0.0	16	0.1	50	0.0
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	1,848	5.4	1,418	5.0	6,510	5.6

# 連結株主資本等変動計算書

平成19年3月期(平成19年1月1日～平成19年3月31日)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成18年12月31日残高	11,738	18,444	37,864	△ 18	百万円 68,029
四半期中の変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	57	57			114
剰 余 金 の 配 当			△ 761		△ 761
四 半 期 純 利 益			1,848		1,848
自 己 株 式 の 取 得				△ 0	△ 0
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 四 半 期 中 の 変 動 額 ( 純 額 )					
四半期中の変動額合計	57	57	1,086	△ 0	1,201
平成19年3月31日残高	11,795	18,502	38,951	△ 18	69,231

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	その他有価証券 評価差額金	為 替 換 算 調 整 勘 定	評価・換算差額 等 合 計		
平成18年12月31日残高	2,090	2,251	4,341	3	百万円 72,375
四半期中の変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					114
剰 余 金 の 配 当					△ 761
四 半 期 純 利 益					1,848
自 己 株 式 の 取 得					△ 0
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 四 半 期 中 の 変 動 額 ( 純 額 )	△ 78	29	△ 48	△ 3	△ 52
四半期中の変動額合計	△ 78	29	△ 48	△ 3	1,149
平成19年3月31日残高	2,012	2,280	4,293	0	73,524

平成18年6月期(平成18年3月21日～平成18年6月20日)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成18年3月20日残高	11,569	18,275	32,904	△ 73	百万円 62,676
四半期中の変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	32	32			64
剰 余 金 の 配 当 ( 注 )			△ 926		△ 926
利 益 処 分 による役員賞与 ( 注 )			△ 271		△ 271
四 半 期 純 利 益			1,418		1,418
自 己 株 式 の 処 分			△ 14	55	41
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 四 半 期 中 の 変 動 額 ( 純 額 )					
四半期中の変動額合計	32	32	205	55	326
平成18年6月20日残高	11,601	18,308	33,110	△ 17	63,002

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	その他有価証券 評価差額金	為 替 換 算 調 整 勘 定	評価・換算差額 等 合 計		
平成18年3月20日残高	1,919	849	2,769	160	百万円 65,606
四半期中の変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					64
剰 余 金 の 配 当 ( 注 )					△ 926
利 益 処 分 による役員賞与 ( 注 )					△ 271
四 半 期 純 利 益					1,418
自 己 株 式 の 処 分					41
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 四 半 期 中 の 変 動 額 ( 純 額 )	△ 219	242	23	△ 14	8
四半期中の変動額合計	△ 219	242	23	△ 14	334
平成18年6月20日残高	1,700	1,092	2,792	145	65,940

(注)当社及び一部の連結子会社の前事業年度に係る定時株主総会における利益処分項目であります。

# 連結株主資本等変動計算書

平成18年12月期(平成18年3月21日～平成18年12月31日)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成18年3月20日残高	11,569	18,275	32,904	△ 73	百万円 62,676
連結会計年度中の変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	169	168			337
剰 余 金 の 配 当 (注)			△ 926		△ 926
剰 余 金 の 配 当 (中 間 配 当 額)			△ 338		△ 338
利 益 処 分 に よ る 役 員 賞 与 (注)			△ 271		△ 271
当 期 純 利 益			6,510		6,510
自 己 株 式 の 取 得				△ 0	△ 0
自 己 株 式 の 処 分			△ 14	56	41
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	169	168	4,959	55	5,353
平成18年12月31日残高	11,738	18,444	37,864	△ 18	68,029

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	その他有価証券 評価差額金	為 替 換 算 調 整 勘 定	評価・換算差額 等 合 計		
平成18年3月20日残高	1,919	849	2,769	160	百万円 65,606
連結会計年度中の変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					337
剰 余 金 の 配 当 (注)					△ 926
剰 余 金 の 配 当 (中 間 配 当 額)					△ 338
利 益 処 分 に よ る 役 員 賞 与 (注)					△ 271
当 期 純 利 益					6,510
自 己 株 式 の 取 得					△ 0
自 己 株 式 の 処 分					41
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 連結会計年度中の変動額(純額)	170	1,401	1,572	△ 156	1,415
連結会計年度中の変動額合計	170	1,401	1,572	△ 156	6,769
平成18年12月31日残高	2,090	2,251	4,341	3	72,375

(注) 当社及び一部の連結子会社の前事業年度に係る定時株主総会における利益処分項目であります。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

科	目	平成19年3月期	平成18年6月期	平成18年12月期
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		百万円	百万円	百万円
税金等調整前四半期(当期)純利益		3,391	2,684	10,588
減価償却損		776	713	2,797
有形固定資産の増加(△減少)		-	-	237
有価証券の売却及び取得による収入		124	151	449
倒引退職給付利息払替		12	6	33
受取配当金		1	△ 19	△ 45
貸倒引当金の増減(△減少)		16	80	53
支払利息		△ 14	△ 51	2
支払手数料		△ 43	△ 29	△ 247
為替差益		146	111	504
有価証券の売却		48	2	45
有形固定資産の売却		△ 0	△ 2	△ 75
役員報酬		-	6	2
計上な債権		-	1	△ 19
仕入れ		703	-	-
その他		△ 934	1,591	△ 3,023
(小計)		△ 703	△ 1,205	△ 2,208
利息及び配当金の受取額		△ 821	△ 1,124	985
役員退職等の支払額		-	△ 58	△ 271
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,553	581	△ 685
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の満期に よる収入		4,258	3,441	9,126
投資有価証券の売却及び取得による収入		52	30	235
投資有価証券の売却及び取得による収入		△ 156	△ 83	△ 449
有形固定資産の売却及び取得による収入		-	-	△ 13
無形固定資産の追加取得による支出		△ 2,159	△ 2,758	△ 5,128
連結子会社株式の取得による支出		1,994	629	3,769
連結範囲の変更に伴う子会社の取得による支出		-	-	-
貸付金の回収による収入		-	△ 1	△ 22
その他		△ 20	200	204
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 3,209	△ 1,494	△ 4,519
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入の返済による収入		862	△ 493	689
長期借入金		-	1,403	1,396
新株予約権の行使による新株発行収入		△ 119	△ 39	△ 630
自己株式の取得による収入		114	64	337
自己株式の処分による収入		△ 0	△ 0	△ 0
少数株主への配当金の返戻による収入		-	41	41
少額社債の償還資金の返戻による収入		△ 757	△ 835	△ 1,252
繰上償還資金の返戻による収入		-	△ 30	△ 30
その他		△ 2	777	777
財務活動によるキャッシュ・フロー		97	884	1,315
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 52	34	222
V 現金及び現金同等物の増加(△減少)額		△ 1,169	54	788
VI 現金及び現金同等物の期首残高		15,672	14,884	14,884
VII 現金及び現金同等物の当期末残高		14,502	14,939	15,672



## セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

平成19年3月期の業績(平成19年1月1日～平成19年3月31日)

	自動車計測 システム機器	分析 システム機器	医用 システム機器	半導体 システム機器	計	消去 又は全社	連結
売 上 高							百万円
(1) 外部顧客に対する売上高	10,714	10,118	5,999	7,281	34,114	—	34,114
(2) セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—	—
営 業 費 用	9,524	9,058	5,856	5,469	29,908	—	29,908
営 業 利 益	1,189	1,060	143	1,812	4,205	—	4,205

平成18年6月期の業績(平成18年3月21日～平成18年6月20日)

	自動車計測 システム機器	分析 システム機器	医用 システム機器	半導体 システム機器	計	消去 又は全社	連結
売 上 高							百万円
(1) 外部顧客に対する売上高	8,668	8,784	5,480	5,588	28,521	—	28,521
(2) セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—	—
営 業 費 用	8,055	8,078	5,201	4,373	25,709	—	25,709
営 業 利 益	612	706	279	1,214	2,812	—	2,812

平成18年12月期の業績(平成18年3月21日～平成18年12月31日)

	自動車計測 システム機器	分析 システム機器	医用 システム機器	半導体 システム機器	計	消去 又は全社	連結
売 上 高							百万円
(1) 外部顧客に対する売上高	37,945	35,053	22,988	20,111	116,099	—	116,099
(2) セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—	—
営 業 費 用	34,265	32,385	21,584	16,156	104,392	—	104,392
営 業 利 益	3,679	2,668	1,404	3,954	11,706	—	11,706

各事業区分の主要製品

事 業 区 分	主 要 製 品
自 動 車 計 測 シ ス テ ム 機 器	エンジン排ガス計測システム、使用過程車用排ガス分析計、車載型排ガス分析装置、 燃料電池評価システム、ドライブレインテストシステム、エンジンテストシステム、 ブレーキテストシステム、ドライブレコーダ
分 析 シ ス テ ム 機 器	科学用分析装置(粒子径分布測定装置、蛍光X線分析装置、ラマン分光測定装置、 分光器、グレーティング)、環境用測定装置(pHメータ、煙道排ガス分析装置、 水質分析装置、大気汚染監視用分析装置)
医 用 シ ス テ ム 機 器	血液検査装置(血球計数装置、免疫測定装置、生化学用検査装置、血糖値検査装置)
半 導 体 シ ス テ ム 機 器	マスフローコントローラ、薬液濃度モニタ、半導体・液晶用薄膜計測システム、 半導体異物検査装置、残留ガス分析装置、真空計

## セグメント情報

### 2. 所在地別セグメント情報

平成19年3月期の業績(平成19年1月1日～平成19年3月31日)

	日本	アメリカ	欧州	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							百万円
(1) 外部顧客に対する売上高	17,514	3,836	11,697	1,066	34,114	-	34,114
(2) セグメント間の内部売上高	3,582	138	1,164	379	5,265	△ 5,265	-
計	21,097	3,974	12,862	1,445	39,379	△ 5,265	34,114
営業費用	16,641	3,973	13,109	1,273	34,998	△ 5,089	29,908
営業利益又は営業損失	4,456	0	△ 247	171	4,381	△ 175	4,205

平成18年6月期の業績(平成18年3月21日～平成18年6月20日)

	日本	アメリカ	欧州	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							百万円
(1) 外部顧客に対する売上高	14,111	3,953	9,679	778	28,521	-	28,521
(2) セグメント間の内部売上高	3,516	187	688	410	4,803	△ 4,803	-
計	17,628	4,141	10,368	1,188	33,325	△ 4,803	28,521
営業費用	14,363	4,190	11,119	975	30,648	△ 4,939	25,709
営業利益又は営業損失	3,264	△ 49	△ 751	212	2,677	135	2,812

平成18年12月期の業績(平成18年3月21日～平成18年12月31日)

	日本	アメリカ	欧州	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							百万円
(1) 外部顧客に対する売上高	44,829	16,746	51,044	3,479	116,099	-	116,099
(2) セグメント間の内部売上高	10,347	870	2,907	1,838	15,963	△ 15,963	-
計	55,176	17,616	53,952	5,317	132,062	△ 15,963	116,099
営業費用	46,352	16,415	52,768	4,733	120,269	△ 15,876	104,392
営業利益	8,823	1,201	1,184	584	11,793	△ 86	11,706

### 3. 海外売上高

平成19年3月期の業績(平成19年1月1日～平成19年3月31日)

	アメリカ	欧州	アジア	計
				百万円
I. 海外売上高	6,416	7,947	4,908	19,273
II. 連結売上高	—	—	—	34,114
III. 海外売上高の連結売上高に占める割合 (%)	18.8	23.3	14.4	56.5

平成18年6月期の業績(平成18年3月21日～平成18年6月20日)

	アメリカ	欧州	アジア	計
				百万円
I. 海外売上高	6,014	6,759	3,921	16,695
II. 連結売上高	—	—	—	28,521
III. 海外売上高の連結売上高に占める割合 (%)	21.1	23.7	13.7	58.5

平成18年12月期の業績(平成18年3月21日～平成18年12月31日)

	アメリカ	欧州	アジア	計
				百万円
I. 海外売上高	26,381	35,834	16,551	78,767
II. 連結売上高	—	—	—	116,099
III. 海外売上高の連結売上高に占める割合 (%)	22.7	30.9	14.2	67.8

(注) 海外売上高は、親会社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

### 受注・受注残状況

部 門		平成19年3月期		平成18年6月期		平成18年12月期	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
受 注 高	自動車計測システム機器	18,038	42.9	10,246	31.5	38,804	33.0
	分析システム機器	10,115	24.0	10,059	31.0	34,816	29.7
	医用システム機器	5,944	14.1	6,114	18.8	23,320	19.9
	半導体システム機器	7,964	19.0	6,075	18.7	20,449	17.4
	合計	42,063	100.0	32,496	100.0	117,391	100.0
受 注 残 高	自動車計測システム機器	28,244	68.0	21,638	59.7	20,919	62.3
	分析システム機器	8,406	20.2	9,901	27.3	8,409	25.0
	医用システム機器	2,271	5.5	2,628	7.2	2,327	6.9
	半導体システム機器	2,636	6.3	2,102	5.8	1,953	5.8
	合計	41,558	100.0	36,271	100.0	33,609	100.0